



## TRAIN SUITE 四季島 2018年度「東日本の旬」コースの設定について

年間を通じて運行するコースとして、3泊4日コース(春～秋)、1泊2日コース(春～秋)、2泊3日コース(冬)をご用意しておりますが、これらに加えて、東日本エリアに息づくその季節ならではの旬を楽しむ「東日本の旬」コースを設定いたします。

早春の2泊3日コース / 2019年2月9日(土)～11日(月・祝)、2月13日(水)～15日(金)、3月5日(火)～7日(木)【3日目】笠間工芸の丘

※出発日によって「深遊探訪」先が異なります。

日本の早春の絶景をご覧いただけるこの時だけの特別な旅に誘います。

早春の風物詩と言える梅の花を湯河原または偕楽園でお楽しみいただくほか、フラワーボックス製作の第一人者で知られるニコライ バークマン氏とともに軽井沢でフラワーアレンジメントを体験するなど、早春ならではの旅をご提案します。そして国宝「紅白梅図屏風」を鑑賞できるMOA美術館への訪問や、TRAIN SUITE 四季島から眺める菜の花畑や夕日だけではなく、SL乗車中も榛名山や妙義山の魅力あふれる上毛三山などの絶景を車窓からご覧いただけます。

2月9日・13日出発は友部駅下車後に笠間観光、3月5日出発は偕楽園駅下車後に水戸観光を予定しております。

■2019年2月9日(土)～11日(月・祝)、2月13日(水)～15日(金)、3月5日(火)～7日(木)



写真提供:湯河原町

### 【湯河原梅林】

湯河原の幕山公園には季節になると約4000本の紅梅・白梅がさながら“梅のじゅうたん”のごとく咲き誇ります。ほのかな梅の香りに包まれた園内を散策いたします。



### 【MOA美術館(静岡:熱海)】

今回のTRAIN SUITE 四季島の旅では、江戸時代の画家、尾形光琳作で国宝となっている「紅白梅図屏風」をご鑑賞いただけます。



### 【SLと旧型客車による旅(群馬:高崎～横川)】

D51形蒸気機関車にけん引される木製の内装がノスタルジックな旧型客車に乗車し、信越本線の高崎駅から横川駅まで乗車します。車窓からは、上毛三山の榛名山や妙義山をお楽しみいただけます。



### 【フラワーアレンジメント教室】

軽井沢の自然に囲まれた中でのランチと、国内外で活躍中のフラワーアーティストであるニコライ バークマン氏を招き、フラワーアレンジメント教室を開催します。



【笠間焼陶芸体験】(2月9日、2月13日出発)

江戸時代中期からの歴史を持つ笠間焼は、関東では益子焼と並び有数の焼物として知られています。関東ローム層から出土する赤褐色の笠間粘土を用いてオリジナルの作品製作をお楽しみいただきます。



【偕楽園】(3月5日出発)

天保13年(1842年)に水戸藩第9代藩主徳川斉昭によって造園された偕楽園は、日本三名園の1つであり、都市公園として日本一の面積を有します。四季折々の良さがある偕楽園ですが、早春のこの時期は約100品種・3,000本の梅が見頃を迎え、春ならではの絶景をお楽しみいただけます。



【菜の花や夕日の車窓観光】

最終日はTRAIN SUITE 四季島の車内でランチを食べ、菜の花が咲き春の息吹が感じられる房総半島を一周します。内房線では、東京湾に沈む夕日を車窓からお楽しみ下さい。

